

学 則

① 講の目的	今後も増加すると予想される介護現場での外国人介護従事者の育成を目的とし、日本人介護従事者との連携、協力による円滑な介護現場の就労環境づくりを目指す。
② 研修の名称	外国人と共に学ぶ介護職員初任者研修 (通学)
③ 実施場所 (所在地 会場名)	講義 鹿沼市白桑田 254-7 特別養護老人ホームさつき荘 地域交流室 演習 同 上 実習 (別記様式第 3 - 7)
④ 研修期間	平成 27 年 4 月 4 日 ~ 27 年 9 月 5 日
⑤ 研修日程	(別記様式 3 - 2)
⑥ 講師氏名	(別記様式 3 - 4)
⑦ 受講資格及び定員	栃木県内に在住または勤務している日本人または外国人で、介護業務に従事しているまたはしようと考えている方。定員 20 名。
⑧ 受講者本人の確認方法	受講申請時に、本人であることを確認できる書類の提示を求めて確認する。外国人の場合、在留資格が証明できる書類の提示を求めて確認する。
⑨ 受講の手続き (受講希望者多数の場合 の対応についても記載) キャンセル規定	受講希望者は、申込み時に申込書に必要事項を記入の上提出する。ただし、定員に達した時点で申込み受付は終了とするが、応募多数の場合、外国人の受講を優先とする。申込み書類記入に不備がなく、本人である確認が出来た後、受講決定通知書を本人宛に送付する。外国人の場合は、事前に日本語能力テスト (N3 レベル) を実施し、審査の受講を決定し、受講通知書を送付する。ただし、日本語能力検定 N2,N1 取得者については、事前テストは実施せず、申込み書記入に不備がなく、在留資格の確認が出来れば受講決定とする。受講決定者から受講料の納付確認後、教材を本人に手渡す。 受講開始 1 週間前以降の申込みキャンセルについては、受講料の返金はしない。
⑩ 受講料、その他諸経費	受講料 120,000 円、教材費 7,000 円、外国人 (N2,N1 取得者以外) の場合は、別途 復習、日本語補習 (10 回) 費用として 30,000 円、未修了科目補講料 1 科目 3,500 円、修了確認試験不合格の際の補講料 1 回 3,500 円とする。
⑪ 遅刻、早退、欠席、退講、未修了及び補講の取り扱い	研修期間中に、やむを得ない事情で、遅刻、早退、欠席する場合は、あらかじめ申し出ること。なお、研修が未終了である場合は補講を受けることが出来る。補講は、当法人が実施する研修を受けること。なお、補講を受講する場合は有料とする。 受講態度が思わしくない場合は、退講を命ずることもある。その場合、受講料の返金はない。

⑫使用テキスト	長寿社会開発センター出版 介護職員初任者研修テキスト
⑬研修修了の認定方法 〔通信の場合は、合格基準 及び不合格時の対応方法 等も記載〕	研修科目修了後、1 時間程度の修了確認試験を実施し合格点（70 点以上）を獲得すること。演習修了確認試験は、各演習授業実施後に授業時間内にその担当講師が行う。施設サービス実習及び訪問サービス実習の修了確認試験は、実習最終日にその実習担当講師が行う。演習、実習修了確認試験は、それぞれの支援技術が確実に取得出来た事を確認し合格とする。不合格の場合、補講を受講し、再度試験を受けること。その際の補講は有料とする。 その他、外国人（N1,N2 取得者以外）の場合、当法人が行う日本語補習授業（10 回）を受けて修了すること。
⑭通信課程の場合の添削指導・面接指導体制、方法等	
⑮修了評価不合格の場合の取扱い	修了評価の基準を満たさない受講者に対し、補講を実施し、再度修了評価を行う。
⑯備考（特記事項）	栃木県隣接の各県の外国人が受講希望の場合、通学可能な地域在住であれば、応募資格と認める。 受講応募 7 名未満の場合、研修は実施しない。